

地域密着型サービス運営推進会議 報告書

会議名称 平成29年度 第1回 運営推進会議
 事業所名 デイサービスRehaエース
 種類 地域密着型通所介護事業所 短時間 リハビリ特化型デイサービス
 日時 平成29年9月22日 (金) 17:30~18:30
 会場 デイサービスRehaエース
 出席者

区分	人数	区分	人数
・地域住民の代表	1名	・ご家族・ご親族代表	欠席
・地域包括支援センター	1名	・事業所	3名
・ご利用者の代表	1名	・その他	0名

議題	議事内容
・事業所紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・運営企業 合同会社Totalvision ・開設日：平成26年11月1日 ・営業日：月～金曜日(祝日営業) ・休業日：土曜、日曜、GW、お盆、年末年始 ・職員体制：管理者 1名 看護師 4名 機能訓練員 2名 介護職員 3名
・現状報告	<ul style="list-style-type: none"> ・3時間リハビリ特化型デイサービス ・専門資格を有する職員 理学療法士、作業療法士、正看護師、准看護師 介護福祉士 ・ご利用者様状況 契約者様：102名 平均年齢：79.23歳 男女比：男性40名 女性62名 要介護度：要支援1-36名 要支援2-32名 要介護1-22名 要介護2-6名 要介護3-4名 要介護4- 1名 要介護5-1名
・事故・クレーム・ヒヤリハット	<ul style="list-style-type: none"> ・事故 総件数5件 <ul style="list-style-type: none"> -立ち上がり時の事故 1件 -運転中の事故 1件 -椅子への着座時の事故 1件 -トイレ内での事故 1件 -送迎による事故 1件 ・クレーム 総件数2件 <ul style="list-style-type: none"> -パート職員について 1件 -職員について 1件

議題	議事内容
・日常生活支援総合事業について	・平成29年4月以降 介護保険認定・認定更新者の要支援該当は介護予防通所介護→日常生活支援総合事業・通所サービスへ移行 ・要支援者は平成29年4月以降 利用回数の上限を設定 ・自費サービスの希望に対して、札幌市の自費サービスにおける基準に基づき当施設では対応困難と判断
・平成30年度 介護報酬改定について	・要介護1・2該当者の日常生活総合事業への移行、報酬減額、要介護度の改善によるインセンティブ制度等、大幅な変更が予測される ・変更の内容について次回運営推進会議にて概要を報告予定
・セカンドオピニオンについて	・セカンドオピニオンの必要性 ・予防の呼びかけ、注意喚起の活動
・終活について	・終活の目的 ・エンディングノートの必要性

出席者からの要望・助言

質問	回答
質問1 自費サービスは行わないのか？	札幌市の自費サービスにおける基準を当事業所は満たすことが困難なため、現在は検討しておりません。
質問2 天災等があった場合の避難マニュアルはどのように検討しているか	札幌市における天災時の対応については、避難場所は近隣の町内会館・小中学校・高校等がとされており、災害マニュアルは施設ごとに作成が必要とされています。避難場所への経路は天災の状況に応じてルートを何ヶ所か確認を取る必要があります。危険区域等を回避する形で誘導が必要と考えております。状況に応じて札幌市の情報をもとに行動をとる現場の判断も必要になるのではないかと考えております。
質問3 災害弱者の避難名簿が札幌市から送られているが施設に住んでいる地域住民への関与は必要ないのか？	当事業所においては短時間サービスとなるため、サービス提供時間においては施設内の防災マニュアルに従って対応いたします。その他のサービス事業所においては施設内で対処するものと考えられますが、他事業所のサービス提供における契約内容によっては保証がない場合もございますので正確にはお答えできません。
ご意見1 町内では高齢者に緊急時用のノートを配布している	地域住民の安全、安心のためノートを配布する活動をしていることを初めて伺いました。地域の役割が増加している印象と担い手の不足が心配されます。当事業所としても地域に貢献できますよう、様々な活動を検討してまいります。

次回の運営推進会議は平成30年3月を予定しております。